



新交響楽団第110回演奏会

— 新響マーラーシリーズ第8回 —

マーラー：交響曲第8番 変ホ長調 「一千人の交響曲」

Gustav Mahler : Symphonie Nr. 8 in Es-Dur "Symphonie der Tausend"

第Ⅰ部 賛歌「来たれ創造主たる精霊よ」 Hymnus "Veni, creator spiritus"

第Ⅱ部「ファウスト」より終幕の場 Schlußzene aus "Faust"

※ ※ ※

指揮：山田一雄（新交響楽団名誉指揮者）

※

独唱：ソプラノ 豊田喜代美・岩崎由紀子・大倉由紀枝

アルト 辻 宥子・春日 成子

テノール 林 誠

バリトン 勝部 太

バス 岡村 喬生

※

合唱：武蔵野合唱団・新響30周年祝祭合唱団

荒川少年少女合唱隊・台東区立金竜小学校音楽部・藤沢ジュニアコーラス・多摩ファミリーシンガース

※

合唱指揮：郡司 博・荻久保和明・加納由貴夫・渡辺顕磨・川上弥栄子・伊集院恭子・高山佳子

山田 一雄

1912年東京生まれ。

1935年、東京音楽学校ピアノ科卒業、37年専攻科修了。マーラーの弟子プリングスハイムに作曲を学び、日本放送協会懸賞1等、ワインガルトナー賞などを得て作曲家としての地位を築く一方、ローゼンシュトックに指揮法を学ぶ。1941年新交響楽団（現N響）補助指揮者、翌年42年、日本交響楽団と改組の際、専任指揮者に就任。マーラーの交響曲第8番、ストラビンスキー「春の祭典」、ベートーヴェン「荘厳ミサ曲」等、多くの日本初演、邦人作品初演を手掛け、日本の音楽界の指導的役割を果たした。

現在、京都市交響楽団芸術顧問正指揮者、新星日響名誉指揮者、日本マーラー協会理事長等をつとめる他、東京芸大、武蔵野音大等で指導にあたっている。

76年紫綬褒章、78年芸術選奨文部大臣賞、84年勲四等旭日小授章、86年芸術院賞を受けた。84年より当団名誉指揮者。

新交響楽団

新交響楽団は1956年3月に創立されて以来、30年にわたり自主的に運営されているアマチュアオーケストラで、百余名の団員の職業は会社員・自営業・主婦・学生など多岐にわたっている。

創立以来、音楽監督芥川也寸志の指導のもとに、ソビエト及び国内の演奏旅行、ベートーヴェン・チクルス、ストラビンスキー3部作一挙上演等を行なった。

1976年の創立20周年記念演奏会「日本の交響作品展」により、「芥川也寸志と新交響楽団」はアマチュアオーケストラとしては初めて第8回サントリー音楽賞を受賞、以来この邦人作品シリーズは毎年1回ずつ継続されている。また1979年の第86回演奏会以来、名誉指揮者山田一雄の指導により、グスタフ・マーラーの交響曲に取り組み、マーラーシリーズはこれまでに7回を数えている。新響は邦人・マーラーを含め年4回の自主演奏会の他に、公共団体・学校等の依頼演奏会も行ない、アマチュアオーケストラの可能性を最大限に追及している。

1986年4月6日（日）午後2時／東京文化会館大ホール

協賛：日本マーラー協会／協力：サントリーホール・立教小学校・立教中学校

出演者紹介

第1 ソプラノ 豊田喜代美（罪深き女）

桐朋学園卒業後1978年西独ケルン国立音大に留学、79年帰国。渡独直前に「ペレアスとメリザンド」のタイトルロールを歌い、一躍注目をあびる。「フィガロの結婚」のケルビーノ他数々のオペラを手がけ、その新鮮な舞台は好評を得た。84年小沢征爾指揮「ホフマン物語」の四役を演じわけ、85年「コシ・ファン・トゥッテ」「ヴォツェック」と大役をこなし、86年は「こうもり」に出演。コンサートの分野では、バッハ、ベートーベンのミサ曲・オラトリオをはじめ、モーツァルト、ヴェルディ等のレクイエム、シェーンベルク「期待」など幅広く活躍。83年ジローオペラ賞、84年サントリー音楽賞受賞。二期会会員。

第2 ソプラノ 岩崎由紀子（贖罪の女・グレートヒェン）

国立音楽大学、同専攻科、オペラ科修了。1974年音楽コンクール2位、75年民音コンクール1位。76年渡欧、ジェラルド・スゼーに師事。78年渡米、日本歌曲のコンサートで好評を博す。オペラでは「コシ・ファン・トゥッテ」のフィオルティージでデビュー、「修禅寺物語」「魔法の酒」「ドン・ジョバンニ」などで活躍。コンサートではヘンデル「メサイヤ」、ベートーベン「第九」、モーツァルト・フォーレの「レクイエム」、マーラー「復活」などのソリストをつとめる。この他日本歌曲、フランス歌曲などのコンサートを各地で開催。84年ジローオペラ賞を受賞。二期会会員。

第3 ソプラノ 大倉由紀枝（栄光の聖母）

国立音楽大学、東京芸大大学院修了。1978年民音コンクール1位。79年イタリアのミラノに留学。80年に帰国後、「カプレーティ家とモンテッキ家」のジュリエットでデビュー。「ジャンニ・スキッキ」のラウレッタ、「フィガロの結婚」の伯爵夫人、「コシ・ファン・トゥッテ」「ホフマン物語」のソプラノ四役などを演じ好評を得る。コンサートにおいても、小沢征爾指揮によるマーラー「復活」「嘆きの歌」、ハイドン「天地創造」、ヘンデル「メサイヤ」、ヴェルディ「レクイエム」、ベートーベン「第九」など、数多くオーケストラと協演している。二期会会員。

第1 アルト 辻 宥子（サマリアの女）

シドニー州立音楽学校を経て国立音楽大学、同専攻科修了。1969年民音コンクール3位、同年ウィーンに留学。71年オランダのヘルトゲンボッシュコンクール1位入賞。その間各地でバッハ「口短調ミサ」、ロシーニ「スタバト・マーテル」などを歌い、74年帰国。コンサートではマーラーの「復活」、バッハの「マタイ受難曲」、ベートーベン「第九」、ヘンデル「メサイヤ」などを各オーケストラと協演。オペラでは74年に「マクベス」のマクベス夫人をはじめ、83年「ジークフリート」のブリュンヒルデなどを見事に歌い、その音楽性が高い評価を得ている。二期会会員。

第2 アルト 春日成子（エジプトのマリア）

桐朋学園大学卒業。1968年音楽コンクール1位、69年民音コンクール3位入賞。70年「カルメン」のタイトルロールを演じた後、西独ミュンヘン国立音楽大学に留学。勉強のかたわら同地でコンサート・オペラに出演。73年スペインのマリア・カナルス国際声学コンクール第2位入賞。75年に帰国後、「青ひげ公の城」のユディット、「魔笛」の侍女、「フィガロの結婚」のマルチェリーナ、「ニュルンベルクのマイスタージンガー」のマグダレーネ、「真夏の夜の夢」のヒポリタ等を演じる他、「第九」等のコンサートでも活躍している。二期会会員。

テノール 林 誠（マリア崇拜の学者）

「カヴァレリア・ルスティカーナ」のトゥリッド役で彗星のようにデビュー、「カルメン」のホセ、「蝶々夫人」のピンカートンなどたて続けに主役を演じ、張りのある美声と情熱的な演技で絶賛を博した。1945年生れ、71年大阪音楽大学大学院を首席で卒業、同年イタリア声楽コンコロソでシェナ大賞受賞など数々の賞を受ける。朝比奈隆、小沢征爾、若杉弘、ヘルベルト・ケーゲルなどの下でオペラ、第九、メサイヤ、レクイエム等のソリストとして活躍。71年イタリア・ミラノに、75年ドイツ・ベルリンに留学。その後の活動により昭和57年度芸術選奨・新人賞受賞。関西歌劇団所属、大阪音楽大学講師。

バリトン 勝部 太（法悦の教父）

福岡教育大学、東京芸大大学院修了。オペラ研修所第1期生修了、中山悌一に師事。1976年音楽コンクール1位入賞。77年「カルメン」のエスカミーリョに続き、「蝶々夫人」のシャープレスで一躍注目をあび、78年「ドン・ジョバンニ」ではタイトル・ロールを見事に演じ喝采をあげた。79年ウィンナワールド・オペラ賞受賞、同年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡独、ミュンヘンに留学、80年帰国。81年「ニュルンベルグの名歌手」のコートナーで好評を得た他、ベートーベン「第九」、ツェムリンスキー「叙情交響曲」等コンサートでも活躍。二期会会員。

バス 岡村喬生（瞑想の教父）

早稲田大学卒業後、ローマのサンタ・チェチリア音楽院声楽科、ウィーン国立音楽アカデミー・リート・オラトリオ科修了。ヴィオッティ国際声楽コンクール声楽部門金賞、トゥールーズ国際声楽コンクール第1位。1966年オーストリアのリンツ市立歌劇場と専属契約を結び、以後西独キール、ケルン両歌劇場の専属第1バスとして活躍する共に、ローマ・パリ・ベルリン・ミュンヘンなどの各地でオペラやコンサートに出演。79年、20年に及ぶ滞欧生活にピリオドを打って帰国。音楽活動の他、テレビ出演や執筆を通じてクラシック音楽の普及につとめている。二期会会員。

混 声 合 唱

第1コーラス 武蔵野合唱団

1955年結成、64年第1回定演。65年より小林研一郎氏を迎え、2度のハンガリー演奏旅行、著名オーケストラとの協演、TV・ラジオ出演等意欲的な活動を行なっている。合唱団専属指揮者荻久保和明氏は、東京芸大大学院修了、45回毎日コンクール作曲部門1位。数多くの優れた作品により注目をあびている。

第2コーラス 新響30周年祝祭合唱団

今回の演奏会のために公募した合唱団。合唱の未経験者から以前にこの曲を経験した方々、中学生から実年の方、遠く仙台や岐阜からの参加者まで、様々な仲間が集まっている。この演奏会の為に特に情熱を込めて指導される郡司博、加納由貴夫両先生のもとで、熱心に練習を積んできた。初舞台に乞ご期待。

児 童 合 唱

荒川少年少女合唱隊

1965年発足。創立当初より西洋音楽の原点としてグレゴリオ聖歌を勉強。75年より5年毎にフランスのSt.ピエール修道院を訪問。又日本人としての心を豊かに育くむ為に、三善晃始め邦人作品に取り組む。昨年は創立20周年記念として8回の演奏会を持ち、この3・4月に60回目の定演を迎えた。団員は小3から高3まで40名、指導は渡辺顕磨氏。

台東区立金竜小学校音楽部

金竜小はその名の通り金竜山浅草寺（観音様）のそばにあり、創立して73年。音楽部は発足してまだ4年だが、1983年より3年連続でNHK全国学校音楽コンクールに優勝した。音楽部の悩みは、毎年優秀な部の児童が卒業してしまう事で、後継の児童をいかに立派に育てるかが毎年の課題。今後共地域に根ざした活動を目指している。指導は川上弥栄子氏。

藤沢ジュニア・コーラス

藤沢市及び周辺の小・中・高生を中心とした合唱団。主な活動は毎年1回の定期演奏会の他、チャリティーコンサート、地域の音楽祭出演等。新響のマーラー交響曲第3番、二期会藤沢公演「ヘンゼルとグレーテル」に出演するなど、10余の藤沢市内の児童合唱団の中でもきわ立った存在として定評がある。指導は伊集院俊光氏。

多摩ファミリーシンガーズ

1977年小学生を中心に3才から年齢制限なしで発足。以後指導者高山佳子氏と共に、中国・欧州等の外国公演、国内公演やTV出演等、様々な音楽経験を通じて豊かな人間性を造りたいと活動を積んでいる。レパートリーはクラシックから現代曲、ミュージカル、日本の歌など幅広い。来年は創立10周年を迎え、目下新しい企画を立てている。

渋谷弦楽器

どんな相談にも応じますので、お気軽においで下さい。

我々の製作しました Violin, Viola を始め、イタリア製の古楽器等とりそろえております。御気軽に御試奏下さい。たいへん良く鳴る分数量 Violin (1/2, 1/4) のレンタルも4月から始めます。簡単な調整は無料で行いますので御利用下さい。



ADDRESS 千150 東京都渋谷区鷺谷町19-19
第3叶ビル211号、212号（渋谷駅より徒歩5分）
TEL 03-463-5448

ひとつ大人になって、
音楽の大切さ、わかつてきました。



JASRAC

日本音楽著作権協会

理事長 芥川 也寸志

本日のプログラムをめぐって

マーラーの第8交響曲が初演された1910年も、今年と同じハレー彗星が地球に接近していた。翌1911年、マーラーはこの世を去る。そして1912年には、山田一雄氏がこの世に生を受けた。1949年のこの曲の本邦初演は、氏の指揮によってなされる。生前はその音楽があまり受入れられなかったマーラーは、やがて自分の時代が来ると予言していたが、初演から76年後の1986年、私達新響楽団がこの曲を演奏することになった。

新響のマーラーシリーズは本日で8回を数え、いずれも山田氏の指揮により演奏を重ねてきた。最初に取上げた第5交響曲の頃は、不可解な音の洪水に右往左往するばかりであったが、最近は団員もその音響にかなり親しんできたようである。もっともこの8番は交響曲というよりも、管弦楽付合唱曲と言った方がふさわしいようで、声楽がはいらない練習ではどうも全体がつかみづらい。

初演の興業主が曲に付けた「一千人の」という形容詞は、まさにこの声楽の部分の大きさを表している。8人のソリストの他、300人の混声合唱が2つ、更に250人の児童合唱が加わり、オーケストラは150人程である。今回新響では初めて、第2コーラスの一般公募を行い、そちらは週2回というハードスケジュールで練習を重ねてきた。マーラーは好きでも歌うのは初めてという人も多く参加し、1000人のオールアマチュアによるコンサートが実現することになった。

新響楽団マーラーシリーズ (指揮はいずれも山田一雄氏)

- 第1回 花の章
交響曲第5番 1979. 12. 1 東京文化会館
- 第2回 交響曲第6番 1980. 11. 20 日比谷公会堂
- 第3回 交響曲第7番 1981. 9. 19 新宿文化センター
- 第4回 交響曲第9番 1983. 1. 23 簡易保険ホール
- 第5回 交響曲第2番 1983. 11. 1 東京文化会館
S 大島洋子 A 木村宏子 合唱 新星日響合唱団
- 第6回 交響曲第3番 1984. 9. 26 昭和女子大人見記念講堂
A 伊原直子 合唱 晋友会・藤沢ジュニアコーラス
- 第7回 交響曲「大地の歌」1985.7.20 新宿文化センター
S 辻 宥子 T 伊達英二

さてこの曲の内容は、第Ⅰ部がキリスト教聖霊降臨祭の賛歌「来たれ創造主たる精霊よ」(ラテン語)、第Ⅱ部がゲーテの戯曲「ファウスト」より終幕の場(ドイツ語)、という2つの部分から成り立っている。交響曲という名前は付いているが、マーラーは先人のテキストをもとに自由な着想で曲を書いている。

第Ⅰ部は賛歌すなわち神への賛美を歌ったものである。父と子と精霊に栄光あれと賛え、地上に来て人間を救いたまえと祈る。それらの言葉をソリストと合唱が交互に、また重なりあって繰り返し高らかに歌い上げている。

第Ⅱ部で使われている「ファウスト」の最終場面は、真理を探求しつつ息絶えた学者ファウストの魂が、かつての恋人グレートヒェンによって神のもとへ導かれ救済されるという部分である。ここでは第Ⅰ部と異なってソリスト達にそれぞれ役割が与えられ、合唱は天使の声を受け持つ。曲はまず岩山の荒涼とした背景を管弦楽が奏でる序奏で始り、前半は3人の男声がそれぞれの言葉で神を讃える。そして後半は4人の女声が罪を悔いる女達の言葉を歌い、最後に栄光の聖母による救済の宣言のあと、神秘の合唱に包まれて壮大な曲がとじられる。マーラーはここでゲーテの言葉を借りながら、全ての人間の救済を歌っているのである。

第8交響曲の作曲者自身の指揮による初演は、満場の拍手と賛賛によって迎えられました。以来大規模で祝祭的性格を持つこの曲は、欧米はもちろん我が国でも様々な記念行事の際に演奏されています。そして私達新響も、創立30周年を祝い、新たな演奏活動の第1ページとしてこの曲を選んだ次第です。(L. K.)

作曲年代：1906～07年 マイエルニッヒ (奥)

初演：1910年9月12日 ミュンヘン マーラー指揮

楽器編成：ピッコロ2、フルート4、オーボエ4、イングリッシュホルン、Esクラリネット、クラリネット3、バスクラリネット、ファゴット4、コントラファゴット、ホルン8、トランペット4、トロンボーン4、バスチューバ、ティンパニ2、太鼓、シンバル、タムタム、トライアングル、低音グロッケン、グロッケンシュピール、チェレスタ、ピアノ、ハーモニウム、オルガン、ハーブ2、マンドリン、弦5部、離れたところに配置されたトランペット4、トロンボーン3。

ソプラノ独唱3、アルト独唱2、テノール・バリトン・バス各1、児童合唱、第1・第2混声合唱団。

演奏時間：約90分

歌 詞 対 訳

第 1 部 Hymnus : Veni, creator spiritus 賛歌「来たれ創造の主なる聖霊よ」

Veni, Creator Spiritus,
Mentes tuorum visita,
Imple superna gratia,
Quae tu creasti pectora
Qui Paraclitus diceris,
Donum Dei altissimi.
Fons vivus, ignis, caritas,
Et spiritalis unctio,
Infirma nostri corporis,
Virtute firmans perpeti,
Accende lumen sensibus,
Infunde amorem Cordibus.
Hostem repellas longius,
Pacemque dones protinus,
Ductore sic te praeviso,
Vitemus omne pessimum,
Tu septiformis munere,
Dextrae Paternae digitus.
Per te sciamus da patrem,
Noscamus atque Filium,
Te utriusque Spiritum
Credamus omni tempore.
Da gratiarum munera,
Da gaudiorum praemia,
Dissolve litis vincula,
Adstringe pacis foedera.
Gloria Patri Domino,
Natoque, qui a mortuis,
Surrexi, ac Paraclito,
In saeculorum saecula.

第 2 部 Schlußszene aus “Faust”

Chor und Echo

Waldung, sie schwankt heran,
Felsen, sie lasten dran,
Wurzeln, sie klammern an,
Stamm dicht an Stamm hinan.
Woge nach Woge spritzt,
Höhle, die tiefste, schützt;
Löwen, sie schleichen stumm,
Freundlich um uns herum,
Ehren geweihten Ort,
Heiligen Liebeshort.

Pater ecstaticus

Ewiger Wonnebrand,
Glühendes Liebeband,
Siedender Schmerz der Brust,
Schäumende Gotteslust.
Pfeile, durchdringet mich,
Lanzen, bezwinget mich,
Keulen, zerschmettert mich,

来たれ、創造の主なる聖霊よ
人々の心を訪れて
いと高き恵みもてみたしたまえ、
なんじのつくりたまひし魂を。
守り主と呼ばれる聖霊
至高なる神の賜物
生の泉にして、火、愛、
そして霊の聖油をつぐもの。
われらが肉体の弱さに
たえざる勇氣もて力づけ、
光もて五官を高め、
愛を心に注ぎたまえ。
敵をはるかにのけたまい、
ただちに平和を与えたまえ、
先導者なるなんじをならないで、
われら悪しきすべてを避く。
なんじ、7重の贈物にして、
天主の右の手の指にておわす。
なんじのために、天主を知り、
また、われら聖子を知る。
かくてなんじ聖霊を
われらいつの時にも信ずる。
恩寵を贈りたまえ、
大いなる報いを与えたまえ、
争いの縄目を解きはなち、
平和の誓いを堅くしたまえ。
主なる父と、また
死より復活されたまひし聖子、
そして聖霊に、
いつの世においても栄光あれ。

「ファウスト」からの最終の場面、

合唱とこだま

森はこなたに揺らぎ、
岩はそれに身をもたせ、
木の根からみつき、
幹は相並びてそびゆ。
川波は相追うてほとばしり、
奥深き洞は人をまもる。
シシは無言に優しく、
われらを回りにて忍び歩き、
きよめられたる所を、
聖なる愛の隠れ家を敬う。

法悦の教父 (上下にただよいつつ) [バリトン]

永遠なる法悦の炎、
灼熱する愛のきずな、
煮えかえる胸の痛み、
あわ立つ神の悦楽。
征矢よ、われを貫け、
槍よ、われを突き刺せ、
こん棒よ、われを打ち砕け、

Blitze, durchwettert mich;
Daß ja das Nichtige,
Alles verflüchtige,
Glänze der Dauerstern,
Ewiger Liebe Kern !

Pater profundus

Wie Felsenabgrund mir zu Füßen
Auf tiefem Abgrund lastend ruht,

Wie tausend Bäche strahlend fließen,
Zum grausen Sturz des Schaums der Flut,

Wie stark, mit eig'nem, kräft'gen Triebe,
Der Stamm sich in die Lüfte trägt;
So ist es die allmächtige Liebe,

Die alles bildet, alles hegt.
Ist um mich her ein wildes Brausen,
Als wogte Wald und Felsengrund!

Und doch stürzt, liebevoll im Sausen,
Die Wasserfülle sich zum Schlund,
Berufen gleich das Tal zu wässern;

Der Blitz, der flammend niederschlug,
Die Atomosphäre zu verbessern,
Die Gift und Dunst im Busen trug;
Sind Liebesboten, sie verkünden,

Was ewig schaffend uns umwallt.

Mein Innres mög'es auch entzünden,

Wo sich der Geist, verworren, kalt,
Verquält in stumpfer Sinne Schranken,
Scharfangeschloss'nem Ketten-Schmerz.

O Gott! Beschwichtige die Gedanken,
Erleuchte mein bedürftig Herz!

Chor der Engel

Gerettet ist das edle Glied,
Der Geisterwelt vom Bösen:
Wer immer strebend sich bemüht,
Den können wir erlösen;
Und hat an ihm die Liebe gar,
Von oben teilgenommen.
Begegnet ihm die selige Shar
Mit herzlichem Willkommen.

Chor seliger Knaben

Hände verschlinget euch
Freudig zum Ringverein,

雷火よ、われに落ちかかれ、
ありてかいなきものを、
すべて飛び散けしめ、
永遠なる愛の核心たる、
久遠の星を輝かしめんがため。

瞑想の教父 (低い所で) [バス]

岩の断崖が、私の足もとで、
深淵の上にどっしりとのかかっている
ように、
無数の小川が輝きながら流れ、
すさまじい滝となって、しぶきを上げる
ように、
自分自身の力づよい衝動に従って、
木の幹がすすくと空中へ伸びるように、
すべてのものを造り、すべてのものをは
ぐくむは、
全能なる愛のわざだ。
私のまわりにすさまじい水音がとどろく、
さながら森も岩根も波立つかと思ふか
りに。
それでも、せせらぎながらも愛情ふかく、
豊かな水は深い溪谷へ落ちてゆく。
それはすみやかに谷の平地をうるおす動
めなのだ。
また雷火は炎をたてて落下するが、
それは毒とほりをはらむ大気を
浄化するためのわざである。
これらは愛の使者であり、それは永遠に
創造しつつ、
われらのまわりにただようもののあるこ
とを示すのだ。
それが私の内心にも火を点じて欲しいも
のだ。
私の心のなかで、精神は混乱して冷たく、
にぶい官能のらちないに囚われて悩み、
きびしくからみつく鎖につながれて苦し
んでいるのだ。
ああ神よ、私の妄想を静め、
私の貧しい心を照して下さい。

天使たちの合唱

霊界の気高い人間が、
悪から救われました。
「絶えず努めて励むものを、
われは救うことができる。」
それにこの人には天上の、
愛が加わっているのです。
祝福された人々の群れが
飲んでこの人を迎えるでしょう。

昇天せる少年の合唱 (山の頂上のまわりに飛びまわりつつ)。

うれしく手をば、
輪につなぎ、

Regt euch und singet,
Heil'ge Gefühle drein !
Göttlich belehret,
Dürft ihr vertrauen;
Den ihr verehret.
Werdet ihr schau'n.

Chor der jüngeren Engel

Jene Rosen, aus den Händen,
Liebend-heiliger Bűßerinnen,
Halfen uns den Sieg gewinnen,
Und das hohe Werk vollenden.
Diesen Seelenschatz erbeuten.
Böse wichen, als wir streuten,
Teufel flohen, als wir trafen.

Statt gewohnter Höllenstrafen,
Fühlten Liebesqual die Geister:
Selbst den alte Satans-Meister,
War von spitzer Pein durchdrungen.
Jauchzet auf! es ist gelungen.

Die vollendeteren Engel

Uns bleibt ein Erdenrest,
Zu tragen peinlich,
Und wär'er von Asbest,
Er ist nicht reinlich
Wenn starke Geisteskraft,
Die Elemente,
An sich herangerafft,
Kein Engel trennte,
Geeinte Zwienatur
Der innigen Beiden;
Die ewige Liebe nur,
Vermag's zu scheiden.

Die jüngeren Engel

Ich spür' soeben,

Nebelnd um Felsenhö'h'
Ein Geisterleben,
Regend sich in der Näh'
Die Wölkchen werden klar;
Seliger Knaben,
Seh' ich bewegte Schar.
Los von der Erde Druck,
Im Kreis gesellt,
Die sich erlaben.
Am neuen Lenz und schmuck,
Der oberen Welt.
Sei er zum Anbeginn,
Steigendem Vollgewinn,

踊りて歌え、
聖なる思いを。
神のみ教えうけたれば、
今は安んじて身を託せ。
いましらの敬いまつる、
神のみ姿仰ぐを得ん。

未成熟の天使たちの合唱

愛に富む聖なる贖罪の女たちの、
手から授けられたあのばらの花が、
私たちを助けて勝利を得させ、
貴い仕事を完成させて、
この魂しいの宝を獲得させてくれました。
私たちが撒くと、悪魔がしり込みし、
私たちが打ちあてると、悪魔たちが逃げ
ました。

日ごろの地獄の責苦の代りに、
悪霊たちは愛の悩みを感じたのです。
例の年とった悪魔の親方さえ、
するどい痛みに身内を貫かれました。
かちどきをあげましょう。
うまくいったのですから。

成熟した天使たち

地上の残り屑を運ぶことは、
私たちにとって苦しいことです。
それが石綿でできていても、
決して清浄だとはいえません。
剛毅な精神の力が、
もろもろの元素を、
わが身にかき集めていると、
密接な霊と肉との、
合一した2重体を
どんな天使も分ち得ません。
永遠の愛だけが、
引き離すことができるのです。

未成熟の天使たち

岩の頂のまわりに霧のようにたな引きな
がら、
ほど近くに動いている
霊たちのそよぎを、
私はいま感じます。
雲が澄んできて、
昇天した少年たちの、
賑わしい群れが見えます。
あれは地上の圧迫をのがれて、
輪を描いて寄り集い、
天上界の、
新しい春の装いに、
生気を養っているのです。
この人もまず手始めに、
この少年たちの群れに加わり、

Diesen gesellt !

Chor seliger Knaben

Freudig empfangen wir
Diesen im Puppenstand;
Also erlangen wir,
Englisches Unterpfind.
Löst die Floken los,
Die ihn umgeben!
Schon ist er schön und groß,
Von heiligem Leben.

Doctor Marianus

Hier ist die Aussicht frei,
Der Geist erhoben!
Dort ziehen Frau'n vorbei,
Schwebend nach oben;
Die Herrliche mittenin,
Im Sternenkranze,
Die Himmelskönigin,
Ich seh's am Glanze.
(Entzückt) Höchste Herrscher
in der Wert,
Lasse mich im blauen,
Ausgespannten Himmelszelt,
Dein Geheimnis schauen!
Billige, was des Mannes Brust,
Ernst und zart bewegt
Und mit heiliger Liebeslust,
Dir entgegen trägt !

Unbezwinglich unser Mut,
Wenn du hehr gebietest;
Plötzlich midert sich die Glut,
Wenn du uns befriedest,
Jungfrau, rein im schönsten Sinne,
Mutter, Ehren würdig,
Uns erwählte Königin,
Göttern ebenbürtig.

II Chor

Dir, der Unberührbaren,
Ist es nicht benommen,
Daß die leicht Verführaren,
Traulich zu dir kommen.
In die Schwachheit hingerafft,
Sind sie schwer zu retten;
Wer zerreißt aus eig'ner Kraft,
Der Gelüste Ketten?
Wie entgleitet schnell der Fuß,
Schiefem, glattem Boden?

徐々の最高の目的に達するのがいいで
しょう。

昇天せる少年たち

僕たちはよろこんで。
蛹のようなこの方を迎えます。
これで僕たちは、天使の質草を、
受け取ることになりますから。
この方を包んでいる。
繭を取り徐いて上げてください。
もうこの方は神聖な生活のために、
美しく、大きくなりました。

マリア崇拜の博士^(最も高い、かつ 清らかな岩窟で) [テノール]

ここは自由に見はらしがきいて、
精神が高められる。
あすこに女たちが通りすぎる。
上に向かってただよいながら。
そのまん中に、星の冠をつけた、
りっぱな方がおられる。
あれは天の女王だ、
それは輝きで知れる。
(恍惚として) 世界を支配したまう
最高の女王よ、
青く張られた、
大空のテントのなかに、
あなたの神秘をお示し下さい。
男の胸を、
おごそかに、また優しくさそい、
神聖な愛の歓びをもって、
あなたに向かわしめるものを嘉してくだ
さい。
あなたが気高くご命令なさると、
私たちの勇気は無敵となり。
あなたが私たちを満足させてくださると。
情熱はすぐになごみます。
いちばん美しい意味での淨き処女、
崇拜に値するおん母、
私たちのために選ばれた女王、
神々と位を同じうするおん方。

第2合唱

触れることのできないあなたにも、
誘惑にのりやすい人たちが、
あなたにおすがり申すことは、
禁じられておりません。
官能の弱みにひきずり込まれると、
容易に人々を救うことはできません。
だれが自分の力で情欲の鎖を、
断ち切ることができましょう。
斜めになったなめらかな床の上では
早く足をすべらすことでしょう。

Una poenitentium. Chor der Büsserinnen

Du schwebst zu Höhen,
Der ewigen Reiche.
Vernimm das Flehen.
Du Ohnegleiche!
Du Gnadenreiche!

Magna Peccatrix

Bei der Liebe, die den Füßen,
Deines gottverklärten Sohnes,
Tränen ließ zum Balsam fließen,
Trotz des Pharisäer-Hohnes;
Beim Gefäße, das so reichlich,
Tropfte Wohlgeruch hernieder;
Bei den Locken, die so weichlich,
Trockneten die heiligen Glieder —

Mulier Samaritana

Bei dem Bronn, zu dem schon weiland.
Abram ließ die Herde führen;
Bei dem Eimer, der dem Heiland,
Kühl die Lippe durft' berühren;

Bei der reinen reichen Quelle,
Die nun dorthier sich ergießet,
Überblüssing, ewig helle,
Rings durch alle Welten fließet —

Maria Aegyptiaca

Bei dem hochgeweihten Orte.
Wo den Herrn man niederließ,
Bei dem Arm, der von der pforte,
Warnend mich zurücke stieß,
Bei der vierzigjährigen Buße,
Der ich treu in Wüsten blieb;
Bei dem seligen Scheidegrube,
Den im Sand ich niederschrieb —

Magna Peccatrix. Mulier Samaritana.

Maria Aegyptiaca

Die du großen Sünderinnen,
Deine Nähe nicht verweigerst,
Und ein büßendes Gewinnen,
In die Ewigkeiten steigst,
Gönn' auch dieser guten Seele,
Die sich einmal nur vergessen,
Die nicht ahnte, daß sie fehle,
Dein Verzeihen angemessen!

Una poenitentium (Gretchen)

Neige, neige,
Du Ohnegleiche,
Du Strahlenreiche,
Dein Antlitz gnädig meinem Glück !
Der früh Geliebte,

贖罪の女 [ソプラノ 2] 第2合唱

おん身は、永遠なる国の、
み空にただよい行きたまう。
われらの願いを聞かされたまえ。
たぐいなきおん身よ。
恵み豊かなるおん身よ。

罪深き女 [ソプラノ 1]

パリサイ人の嘲りにも関わらず、
浄められて神となられたみ子のみ足に、
香油に代えて涙をそそいだ、
その愛にかけてお願い申します。
あれほど豊かに香料を、
したたらした壺にかけて、また
あんなに柔らかに、神聖なおん手足を、
ぬぐうた巻き髪にかけて、お願い申しま
す—

サマリアの女 [アルト 1]

その昔、アブラハムが家畜を、
つれてゆかせた泉にかけて、
救世主のおん唇に、
涼しく触れることのできた水がめにかけ
て、
また今はそこから流れ出て、
永久に澄んであふれるばかり、
あまねく世界中にみなぎっている、
清く豊かな泉にかけて、お願い申します。

エジプトのマリア [アルト 2]

主を想わせ申した、
いとも聖なる場所にかけて、
私も戒めてお寺の門から、
突き戻されたみ手にかけて、
私が砂漠で忠実におこなった、
40年の間の懺悔にかけて、
私が砂のなかに書き残した、
至幸なる辞世の言葉にかけて、お願い申
します—

3人の女 [ソプラノ 1、アルト 1・2]

大きな罪を犯した女たちにも、
お側に寄ることを禁じなされず、
また懺悔のもたらす功德をば、
永遠のものに高めたまうおん身よ、
ただ1度自分を忘れただけで、
わが身の過ちにすら気づかなかった
このよい魂にも、それにふさわしく、
おゆるしをたまわりませ。

贖罪の女のひとり (かつてグレートヒェンといっ た女、聖母にすがりつつ) [ソプラノ 2]

世に類もないおん方よ、
光明に満ちあふれるおん方よ、
どうぞ私の幸に対し、お恵み深く、
お顔をお向けくださいまし。
むかし恋い慕った方で、

Nicht mehr Getrübte,
Er kommt zurück.

Selige Knaben

Er überwächst uns schon,
An mächtigen Gliedern.
Wird treuer Pflege Lohn,
Reichlich erwidern.
Wir wurden früh entfernt,
Von Lebechören;
Doch dieser hat gelernt;
Er wird uns lehren.

Una poenitentium (Gretchen)

Vom edlen Geisterchor umgeben,
Wird sich der Neue kaum gewahr.

Er ahnet kaum das frische Leben,
So gleicht er schon der heiligen Schar.

Sieht, wie er jedem Erdenbände,
Der alten Hülle sich enttrafft,

Und aus ätherischem Gewande,
Hervortritt erste Jugendkraft!
Vergönne mir ihn zu belehren.

Noch blendet ihn der neue Tag.

Mater gloriosa

Komm! Hebe dich zu höheren Sphären!
Wenn er dich ahnet, folgt er nach.

Doctor Marianus

Blicket auf zum Retterblick,
Alle reuig Zarten,
Euch zu seligen Glück,
Dankend umzuarten!
Werde jeder bess're Sinn,
Dir zum Dienst erbötig;
Jungfrau, Mutter, Königin,
Göttin, bleibe gnädig!

Chorus mysticus

Alles Vergängliche,
Ist nur ein Gleichnis;
Das Unzulängliche,
Hier wird's Ereignis;
Das Unbeschreibliche,
Hier ist's getan;
Das Ewig-Weibliche,
Zieht uns hinan.

今はもう濁りのない方、
あの方が帰って参りました。

昇天せる少年たち (輪を描いて動きながら近づいて)

この方は僕たちよりも大きくなり、
手足も逞しくなりました。
忠実にお世話した報いを、
たんまりとしてもらえましょう。
私たちは人の世の群れから、
早く離れてきましたが、
この方は修業をつんでいますから、
私たちにも教えてくれるでしょう。

贖罪の女のひとり (グレートヒェン) [ソプラノ 2]

気高い霊の群れにとりかこまれて、
この新参の方は、ご自分がわからない様
子です。
新たな生命を覚ることもできないけれど、
しかしもう神聖な方々に似てまいりまし
た。
ごらん下さいまし。この方は
あらゆる地上の絆を、古い殻をかなぐり
捨て、
霊気の衣はなかから、
最初の若い力が現われてきます。
この方にお教えることをお許しくださ
いまし。
まだ新しい日を眩しがっているのです。

栄光の聖母 [ソプラノ 3]

さあ、もっと高い空へお昇り。
その人もお前に気がつけば、ついてゆき
ます。

マリア崇拜の博士 (うつつ向いて 礼拝しつつ) [テノール]

なべて悔いを知る優しき者よ、
祝福されたる己が運命に、
感謝しつつ踏み入らんがため、
救い手のおん目を仰ぎまつれ。
心ばえよきみな人の、
勇んでおん身に仕えんことを。
処女よ、おん母、女王、
女神よ、永遠に恵み深くおわせ。

神秘の合唱

すべて無常のものは、
ただ映像にすぎず。
及び得ざるもの、
ここに実現せられ、
名状しがたきもの、
ここに成しとげられぬ。
永遠に女性的なるものは、
われらを引きて昇らしむ。

創業150余年



INTERIOR KONO

●カーテン●カーペット●壁紙●ベネシアンブラインド●塩ビタイル●クッションフロアー●日除

SINCE 1831 総合インテリア



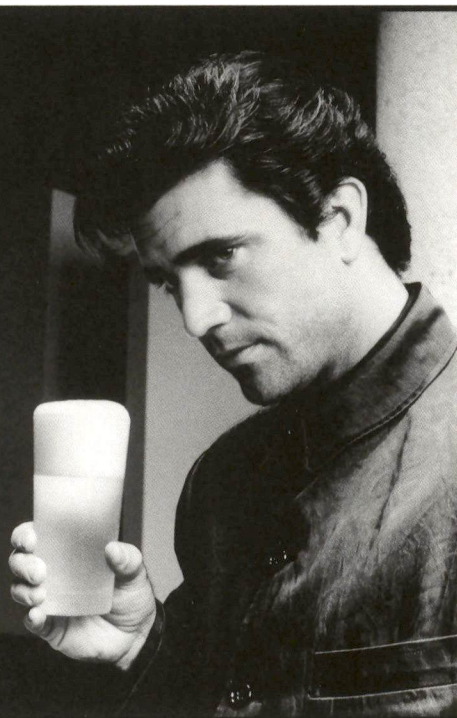
株式会社 **高野商店**

東京都千代田区神田須田町1丁目26番
高野ビル 101-91

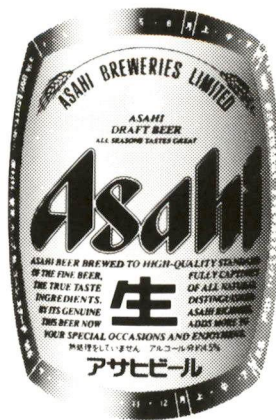
TEL.(03)254-1771 代FAX.(03)258-0017

KONO CO., LTD. 支店 大阪 ●営業所 東京・横浜・千葉

コクがあるのに、キレがある。



Asahi
LIVE ASAHI FOR LIVE PEOPLE
アサヒビール



味も、ラベルも、新しい。

ASAHI 生 BEER



アサヒビール株式会社

※お願い。びんのお取扱いはやさしく、日なたや雨れやすいところには置かないでください。

浅草・伝法院通り

大黒家天麩羅



844-1111・2222

上野浅草フィルハーモニー管弦楽団

指揮：芥川也寸志

ウェーバー／歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン／バイオリン協奏曲ホ短調
ドボルザーク／交響曲第8番ト長調

7月27日（日） 浅草公会堂（予定）

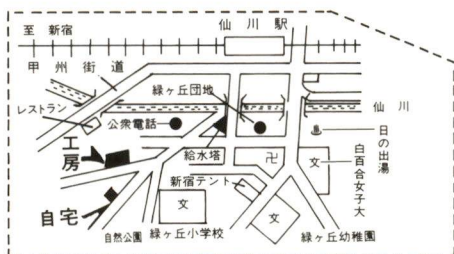
団員募集中……特に弦楽器

問い合わせ 〒111 東京都台東区浅草1-37-6 ライオンズマンション 502

上野浅草フィルハーモニー管弦楽団宛

陳バイオリン工房

日本弦楽器製作者協会会員
アメリカバイオリン製作者協会会員



京王線
仙川駅下車

1976年度フィラデルフィアに於ける
アメリカ国際・バイオリン・ビオラ・セ
ロ製作者コンクールに於いてバイオリ
ン・ビオラ・セロの音響と細工の全6
種目中5種目ゴールドメダル受賞。

1984年アメリカバイオリン製作者
協会より無鑑査製作家の特別認定を
受ける。

東京都調布市緑ヶ丘2-37

工房 (03) 308-5550
自宅 (03) 307-5541

・CHARACTERS FOR KIDS ENJOY NEW BOOM!



ZASHIKIBUTA

ファンタジー
Fantasy
GIFT・SHOP

・横浜市鶴見区豊岡町2-2 フーガ2 2F・
TEL 045 (571) 1185



THE VAUDEVILLE DUO

小さい時から良い音楽を!!

BLUENEST 高級お子さま帽子・ご婦人帽子
ぶるうねすと

各百貨店でお求め下さい

水野ミリナー株式会社 東京都中央区日本橋馬喰町2-7-13 (663)7601

14

ONO VIOLIN

イタリア製バイオリン、チェロ、ビオラ
フランス製弓各種
修理、調整

〒151

東京都渋谷区代々木1-54-5
第三山野荘苑205号室
電話 (375) 2673番

小野バイオリン

芥川=新響を中心とした 日本の作曲家・管弦楽選集

■伊福部 昭(1914~)



〈伊福部 昭管弦楽選集〉Vol.1

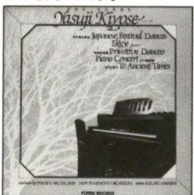
タブカーラ交響曲
ヴァイオリン協奏曲第2番
芥川也寸志指揮新交響楽団, 小林武史 (Vn.)
FONC-5030 ¥2,500



〈伊福部 昭管弦楽選集〉Vol.2

ラウダ・コンチェルタータ
日本狂詩曲
山田一雄指揮新星日本交響楽団, 安倍圭子(マリンバ)
FONC-5031 ¥2,500

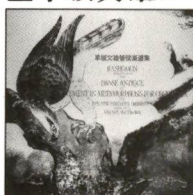
■清瀬保二(1900~1981)



〈清瀬保二管弦楽選集〉

日本祭礼舞曲, エレジー<亡き母に捧ぐ>
原始的舞踊, ピアノ協奏曲, 古代に寄す
芥川也寸志指揮新交響楽団, 林 光(pf.)
FONC-5039 ¥2,500

■早坂文雄(1914~1955)



〈早坂文雄管弦楽選集〉

映画「羅生門」より5曲, 古代の舞曲
管弦楽のための「変容」
芥川也寸志指揮新交響楽団
FONC-5041 ¥2,500

■小山清茂(1914~)



〈小山清茂管弦楽選集〉

信濃囃子, うぶすな
アイヌの唄, 鄙歌第一番
芥川也寸志指揮新交響楽団
FONC-5062 ¥2,500



▶全国有名レコード店にて好評発売中です。
▶くわしくは下記へお問合わせ下さい。
発売元: 株式会社フォンテック TEL. 03-393-0183代

日本の作曲家・器楽室内楽選集

〈武満 徹・ピアノ作品集〉●FONC-5043 ¥2,500
雨の樹木協, 閉じた眼, フォー・アウェイ, ピアノ・ディスタンス, 進めない休息, 2つのレント
藤井一興(pf.)

〈伊福部 昭/ギター・リュート作品集〉●FONC-5059 ¥2,500
踏歌, ギターのためのトッカータ, 弥生歌, パロック・リュートのためのファンタジア
西村 洋(ギター) デボラ・ミンキン(リュート)

〈フルート・メッセージ・フロム・ヨーコ〉●FONC-5052 ¥2,500
ソナタ(林 光), ヴォイス(武満 徹), 讃歌(広瀬量平), おまご(藤井一興)
大和田薫子(フルート) 藤井一興(pf.) 奈良ゆみ(sop.)

〈高田三郎室内楽選集〉Vol.1 ●FONC-5033 ¥2,500
プレリュード, ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
松谷 翠(pf.) 広瀬悦子(vn.) 深沢亮子(pf.)

〈高田三郎室内楽選集〉Vol.2 ●FONC-5034 ¥2,500
5つの民族旋律, チェロとピアノのためのソナチネ, 弦楽四重奏のための組曲「マリオンネット」
高田江里(pf.) 倉田澄子(vc.) フィーデル弦楽四重奏団



世界の名器直輸入販売

どうぞ電話でお問合せください。

NERO MUSIC CO.,LTD.

〒150 渋谷区渋谷2-9-10 キングビル

TEL. 400-7466

新響創立30周年間プログラム

第111回演奏会

7月20日(日)午後2時
新宿文化センター大ホール
指揮 芥川也寸志
モーツァルト=交響曲第39番変ホ長調K.543
ショスタコビチ=交響曲第4番ハ短調
Op.43 (日本初演)

第112回演奏会

9月23日(火・祭日)午後2時
新宿文化センター大ホール
指揮 山田一雄(新交響楽団名誉指揮者)
山田耕筰=音詩「曼陀羅の華」
ベートーヴェン=交響曲第5番「運命」
ストラヴィンスキー=バレエ音楽「火の鳥」

第113回演奏会

11月
東京文化会館大ホール(予定)
指揮 芥川也寸志
日本の交響作品展 10
「芥川也寸志交響作品展」

(毎年4月に行っております「日本の交響作品展」は、本年は11月に開催の予定です)



この輝きに誓って、人々は新しい旅に出る。

TIFFANY

BRIDAL COLLECTION

あなたの名前がティファニーに刻まれるとき、それは、あなたの胸に、彼への誓いが刻まれるときでもあります。世界中の花嫁、花婿の愛を見守りつづけて150年。今日もしあわせなカップルが、ニューヨーク5番街の店を訪れます。美しい愛の証、ティファニーのダイヤモンドリング。日本では三越だけがお届けしています。（全国の三越および提携店のティファニーサロンでご利用ください。）



●Pt. ダイヤモンドリング300,000円から ●Pt. マリッジリング68,000円 ●K18マリッジリング46,000円